

『北陸地域ICTイノベーションセミナー2019』を開催

～ 令和元年度SCOPE研究成果発表会 ～



基調講演
住友商事株式会社 ケーブルテレビ事業部長
小竹 完治 氏

総務省北陸総合通信局（局長 三田 一博）は、11月28日に金沢市金沢東急ホテルにおいて「北陸地域ICTイノベーションセミナー2019」を開催し、ICT関連企業や研究者など約80名が参加しました。

冒頭、北陸情報通信協議会イノベーション部会丹康雄座長（北陸先端科学技術大学院大学副学長 教授）が「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）による研究開発の成果が、北陸地域の活性化に繋がることを期待している」と挨拶がありました。

基調講演では、住友商事株式会社 ケーブルテレビ事業部長兼株式会社地域ワイヤレスジャパン 代表取締役社長小竹完治（こたけ かんじ）氏から「ローカル5G実証実験の報告」として令和元年6月下旬から住友商事株式会社およびCATV事業者51社が出資する地域ワイヤレスジャパン等が国内初となるローカル5Gの実証実験の取組の概要について説明がありました。

総務省国際戦略局技術政策課技術調査専門官沼田尚道から「ICT分野のイノベーション創出に向けた取組」についての説明に引き続き、北陸3県でのSCOPEの研究課題について、各研究代表者から研究の概要と成果について発表されました。

閉会挨拶では三田局長から、自らSCOPE成果の地域展開について現地視察のうえ関係者から有効活用されていること確認した事例を紹介し、今後のSCOPEの成果展開に対する期待する旨のコメントがありました。

また、会場内においては、研究成果のデモンストレーション、ポスター展示がされました。（研究課題は右のとおり）



開会挨拶、ポスター機器展示の様子

北陸地域ICTイノベーションセミナー2019の概要

1 基調講演

演題:「ローカル5G実証実験の報告」

講師:住友商事株式会社 ケーブルテレビ事業部長

兼 株式会社地域ワイヤレスジャパン 代表取締役社長 小竹 完治 氏

2 総務省施策説明

説明者: 総務省国際戦略局 技術政策課技術調査専門官 沼田 尚道

3 SCOPE成果発表

【地域ICT振興型研究開発】

(1)「福井県地域包括ケアシステム」のためのクラウド型在宅医療情報システムとAIによる事象分析に関する研究開発

福井大学 学術研究院医学系部門 地域医療推進講座 講師 山村 修 氏

(2)ネットワーク自動制御技術を用いたクラウド救急医療連携システムの研究開発

福井大学 学術研究院医学系部門 准教授 木村 哲也 氏

(3)登山者位置検知システムの社会実装にむけた登山者位置検知情報共有ネットワーク構築に関する研究開発

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科 教授 石坂 圭吾 氏

【電波有効利用促進型研究開発】

(4)自律分散コネクテッドカーを実現する到来波方向推定機能を有した円形配列フェーズドアレイ偏波制御MIMOアンテナの研究開発

富山大学 工学部 電気電子システムコース 講師 本田 和博 氏

4 主催等

主催 総務省北陸総合通信局、北陸情報通信協議会、ICT研究開発機能連携推進会議)

後援 北陸経済連合会、一般社団法人電子情報通信学会 北陸支部

お問い合わせ先:情報通信部電気通信事業課 076-233-4421